第 69 回 特別企画

満月の夜開く けいはんな哲学カフェ ゲーテの会

村田 晃嗣 先生
同志社大学法学部教授・前学長

アメリカ大統領とハリウッド
政治と文化（映画）の関係を探る

「従来の近代科学技術文明を乗り越え、新たな地球文明を創造するために、西洋が生み出した文明の成果と自らに固有の東洋的文化を総合する」これは、学研都市の建設理念であり、「ゲーテの会」の想いでもある。

本年度は、その基本テーマを「未来に向かう人類の英知を探る」とし、思想文学、政治経済、科学技術に加え、芸術音楽の各分野の第一人者をお招きし、日本の近代化に関わる人物と出来事を取り上げ、市民との哲学対話を続けてきた。

今回は、特別企画として趣向を変え、アメリカ政治研究の第一人者、村田晃嗣先生（同志社大学教授・前学長）をお迎えし、映画に描かれたアメリカ大統領の姿を通して、焦眉の現代的課題である「政治」と「文化」の関係を考えることとした。

日時 2019 年 3 月 19 日（火） 18:00 ～ 20:30
（受付開始 17：30）

どなたでも
ご参加いただけます。
ぜひ、お誘い合わせの上
ご参加ください。

会場 国際高等研究所　レクチャーホール
京都府木津川市木津川台 9-3

定員 100 名（申し込みが定員を超えた場合は抽選）

参加費 2,000 円（飲み物、茶菓等代含む）

主催 公益財団法人国際高等研究所

申込 参加のお申し込みは国際高等研究所の
Web サイトで受け付けております。
http://www.iias.or.jp/

問合せ先

ゲーテの会事務局
TEL:0774-73-4000

Access Map

公益財団法人
国際高等研究所

第69回
特別企画
Night of the full moon

満月の夜開くけいはんな哲学カフェ

ゲーテの会

未来に向かう人類の英知を探る
— 時代の裂け目の中で、人々は何に希望を見出してきたか —

≪ 芸術・音楽分野 ≫

アメリカ大統領とハリウッド

政治と文化（映画）の関係を探る

プログラム

18:00～	開会
18:00～19：30	講演と映画紹介
19:30～19：45	休憩（コーヒーブレイク）
19:45～20：30	質疑応答
20:30	閉会

講師プロフィール

村田 晃嗣 先生

同志社大学法学部教授・前学長

1964年神戸生まれ。
1987年同志社大学法学部卒業。
1995年神戸大学大学院法学研究科博士課程修了。
この間1991～95年米国ジョージ・ワシントン大学留学。
2000年同志社大学助教授、2005年同教授、
2011年～13年同法学部長、2013年～16年同学長。
2018年より日本放送協会(NHK)経営委員会委員。
1996年読売論壇新人賞・優秀賞受賞。
1999年アメリカ学会清水博賞・サントリー学芸賞受賞。
2000年吉田茂賞受賞。
著書に『現代アメリカ外交の変容レーガン、ブッシュからオバマへ』（有斐閣／2009）
『レーガン-いかにして「アメリカの偶像」となったか』（中央公論新社 ／2011）
『銀幕の大統領ロナルド・レーガン-現代大統領制と映画』（有斐閣 ／2018）などがある。

講演趣旨

①政治史（社会科学）と映画史（人文科学）との架橋による現実社会の把握の新たな視点を学ぶ。

②日本における政治とアメリカにおける政治との基本的差異を映画文化の成立過程を通じて照らし出す。

③特に、映画と戦争と民主主義をテーマに、アメリカの政治と日本の政治の今後のあり方を考える。

映画紹介

1．スミス都へ行く

腐敗した政界にひとり立ち向かう新人議員の姿を描いた、名匠フランク・キャプラ監督による社会派ドラマの傑作。

2．パークランド、ケネディ暗殺、真実の４日間

JKF 暗殺事件を新たな視点から描き出した実録ドラマ。

3．ホワイトハウス・ダウン

謎の組織にホワイトハウスが乗っ取られ、ワシントン D.C. が危機に陥る様子を描くアクション大作。

4．インデペンデンス・デイ・リサージェンス

エイリアンの侵略を生き延びた人類は、共通の敵を前にひとつにまとまり、回収したエイリアンの技術を利用して防衛システムを構築。エイリアンの再来に備えていた。しかし…

参考図書

『銀幕の大統領ロナルド・レーガン―現代大統領制と映画』

出版社：有斐閣／出版年月：2018 年
村田 晃嗣 著

目次

序　章　二十世紀アメリカの文化と政治
—研究の視角
第１章　「僕の残り半分はどこだ？」
—メディアによる人格形成
第２章　『バック・トゥ・ザ・フューチャー』
—「赤狩り」と一九五〇年代
第３章　「右派の FDR」
—市民政治家の台頭
第４章　レーガンの時代の始まり
第５章　再選をめざして
第６章　任務完了！
—「われわれが勝ち，彼らが負ける」
終　章　比較の中の「銀幕の大統領」

政治史と映画史を架橋する試みのパイオニア的研究書
（書評：東京大学大学院法学政治学研究科教授　久保 文明　から）

ゲーテの会とは…

けいはんな学研都市の建設理念は、「従来の近代科学技術文明を乗り越え、新たな地球文明を創造するために、西欧が生み出した文明の成果と自らに固有の東洋的文化を総合する」ことにあります。研究所の庭園にあるゲーテの胸像はその理念のシンボルです。満月の夜は国際高等研究所で、人類の未来と幸福、そしてけいはんな学研都市について考えてみませんか。